

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/08/15 ～2018/09/30)

1. 勉学の状況

8月14日にフィンランドに到着し、8月20日から2週間の Intensive Summer Course in academic English に参加していました。クラス全体は20人程度で全員交換留学生、国籍も様々でした。授業内容としては、かなり基本的なことが多く、レポートの書き方や論文の読み方、プレゼンの方法などでした。授業内でディベートを行ったり、ディスカッションが頻繁に行われ、基本的なことをアクティブに学んでいくというような感じでした。セメスターが始まる前に英語に慣れておくという面ではかなり良かったように思います。

そして9月の1週目からオリエンテーション、授業が始まっています。専門であるスポーツマネジメントのクラスが全て10月から始まるため9月は他の科目をいくつか履修しています。ちなみに、この大学は授業形態が日本とはかなり異なり、同じ曜日の同じ時間に同じ授業があるというシステムではありません。ある授業は1ヶ月で終わったり、週に何回も同じ授業があったり、1日に同じ授業が2コマあるなどかなり複雑です。

9月に履修している授業

◎ Academic English Communication 2

この授業は、最後に自分の専門に関してプレゼンすることが目標で、それに向けて、テーマの選び方や、論文の読み方などを中心に学んでいきます。それだけではなく、合間にディスカッションをさせるようなゲームやテーマが与えられ、常にコミュニケーションをとっているという感じでした。レベルがB1-B2ということもあり、サマーコースと比べると授業内容も周りのレベルもかなり高く、苦勞しています。

◎ Activate Your English

この授業は、交換留学生向けではなく、フィンランドの学生に向けた英語の授業で周りはほとんど現地の学生です。レベルはC1-B2ということで、英語が得意な学生とそうでない学生が混在しています。時々、フィンランド語での説明が入るため、理解できない時がありますが、全体のレベルはそこまで高くありません。内容は、文法や単語を使ったゲーム、ニュースを用いたディスカッション、ディベートなど様々です。この授業も同じく、最後に2~3人グループでプレゼンを行います。

◎ Guide to Finnish Education

この授業は、専門とは関係ありませんが、もともとフィンランドの教育に興味があったので、履

修することにしました。これはオンラインコースというもので、基本インターネット上のフォームを使って自分で学習を進め、途中で課題をこなしながら自分で進めていきます。自分の空いている時間にできるのでかなり効率的で、教材も最新のものなので、フィンランドの教育を学ぶには最適なものだと思います。

以上が 9 月現在で履修しているもので、これから専門が始まってくるので、どんなことが学べるのか楽しみです。

2. 生活の状況

8 月 14 日にフィンランドに到着し、その日はヘルシンキを観光し、翌日にユバスキュラに移動してきました。チューターが駅まで迎えに来てくれて、寮まで連れて行ってくれるというシステムになっています。それもあって、問題なく寮に入れました。自分の部屋は 3 人フラットメイトがいてキッチン、トイレ、バスルームを共有して使っているという感じです。フラットメイトはスペイン人とフランス人で、僕も含めて全員が sport science 学部の所属です。かなり仲が良く、ジムに行ったり、買い物に行ったり、ご飯を作ったりしています。最近、授業が始まって、それぞれ少し忙しくなっていますが、週末はサイクリングに行ったり、BBQ をするなどして楽しんでいます。ユバスキュラは自分的にはかなり過ごしやすい都市で、寮の周りにはかなり静かで自然と湖に囲まれていて、自転車で 10 分ほどで街に出ると少し賑やかなバーなどがいくつかあります。また、買い物も自転車で 5 分圏内にスーパーがいくつかあるので生活には全く困りません。キャンパスにも自転車で 10 分以内でいくことができます。

自分は留学前から、できるだけ千葉大にいる留学生と時間を過ごすことで、英語になれることに努めていましたが、それでもやはりこちらでは少し苦労しています。友達と一緒にいてもなかなか深い話ができなかったり、自分の伝えたいことがうまく表現できなかったり、ストレスを感じることもあり、改めて異文化、異言語の中で人間関係を作ることの難しさを感じています。これからさらに寒くなり、日照時間も短くなってくるので、気持ちが落ちないように、楽しくやっていきます。



寮の近く